

昭和39年春季年会（東京）

講演予稿集

於 国立科学博物館講堂

日本天文学会

目 次

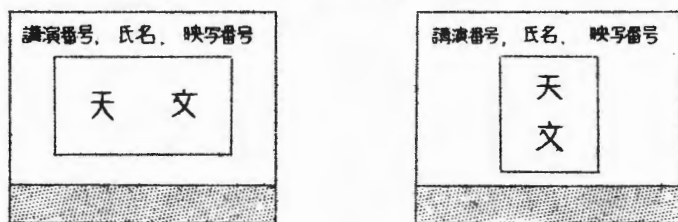
	講演番号	概略内容分類	頁
㊦ 1 日午前	1 — 7	太 陽 系	2
〃	8 — 14	天体物理学 (太陽)	4
㊦ 1 日午後	15 — 21	〃	8
〃	22 — 28	電 波 天 文 学	10
〃	29 — 33	相対論, 天体力学	13
㊦ 2 日午前	34 — 46	位 置 天 文 学	15
㊦ 2 日午後	47 — 48	〃	20
〃	49 — 55	恒 星 系 天 文 学	21
〃	シンポジウム I		23
㊦ 3 日午前	56 — 66	恒 星 系 天 文 学	24
〃	67 — 68	天体物理学 (恒星)	27
㊦ 3 日午後	69 — 78	〃 (〃)	28
〃	シンポジウム II		32

註：講演所要時間の前の ☒ の印は、スライドを使用するもの

スライド映写希望者におねがい

スライド映写にあたって、順序、表裏、上下等をまちがえないために、スライド板に下記のような説明と、記号をつけて下さい。

下の図は映されたものが、こうあってほしいと思うようにスライド板を手にとった状態です。このむきで下図のように上左から、講演番号、氏名、映写番号を右へ順に記入し、さらにスライド枠の下端に 5mm 幅の赤線を、たとえばマジックインキで、1本入れます。もし、枠の地色が赤に近かければ、暗いところでよく見分けられると思われる色を任意に選んで下さい。



赤線または目立つ色 (約5mm幅)

日本天文学会 1964 年春季年会 プログラム

- ◇日 時 昭和39年5月13日(水), 14日(木), 15日(金)
◇場 所 東京都台東区上野公園 国立科学博物館

	午 前 (9時より)	午 後 (1時より)		夜
13日 (水)	研 究 発 表	研 究 発 表		
14日 (木)	研 究 発 表	研究発表	シンポジウム (I)	懇 親 会
15日 (金)	研 究 発 表	研究発表	シンポジウム (II)	

- ★ 講演申込がかなり多くなりましたが、なるべく2会場に分けない方がよいとの会員諸氏の意見により、時間割りはいつもより窮屈になっておりますので、講演者は、時間厳守に御協力をお願いします。またお申込みの所要時間を減らしたのがあります。御了承下さい。
- ★ 13日正午より評議員会、14日正午より総会、15日正午より理事会を開催します。
- ★ 会場は東京都台東区上野公園、国立科学博物館1号館講堂で、国電上野公園口下車、国電の線路に平行の道を北へ約200m、日本学士院のとなりで、入り口は1号館の東側(学士院側)の事務館入り口より入る。

28. 長根潔, 高倉達雄, 土屋淳 (東京天文台): ディック変調方式動スペクトル観測装置について	分 7
29. 成相秀一 (広大理論物理研): Model-Universes in Hoyle's Cosmology	10
30. 青木信仰 (東京天文台): 相対論的影響による地上での時間原器の変動	9
31. 古在由秀 (東京天文台): 新しい地球ポテンシャルの係数	9
32. 畑中至純 (東大理): 人工衛星 1959 α_1 及び 1959 η の軌道傾斜角の解析	9
33. 坪川家恒, 春山仁, 北郷俊郎 (国土地理院): 精密タイミング装置附写真赤道儀 (II)	9

第 2 日 5 月 14 日 (木)

〔午前〕 (9 時より)

34. 角田忠一, 村上源吉 (緯度観測所): 水沢 PZT の光学系試験 (I)	9
35. 須川力, 古川麒一郎, 松本惇逸* (緯度観測所, *東京天文台): 浮遊天頂儀乾板光電式自動測定装置について	9
36. 後藤進, 後藤常男 (緯度観測所): 浮遊天頂儀水銀槽温度不斉の日射による影響について	9
37. 切田正実, 村上源吉 (緯度観測所): 水沢 PTZ の観測結果と地上風向風速との関係	9
38. 弓 滋, 植前繁美, 若生康二郎 (緯度観測所): 1962.0—1964.0 の期間の極運動座標について	9
39. 奥田豊三, 須川力 (緯度観測所): 極の永年変化について (II)	9
40. 飯島重孝 (東京天文台): 極運動周期成分の逐年変化 (I)	9
41. 飯島重孝 (東京天文台): E T (東京データ) によるセシウム標準の周波数値	5
42. 飯島重孝, 藤原清, 原孝, 酒井照夫 (東京天文台): VLF 位相比較装置 (サーボ式) の特性と精度	9
43. 高木重次, 原忠徳 (緯度観測所): 水沢における GBR (16KC) 受信による時刻比較の結果について	9
44. 虎尾正久, 岡崎清市, 佐藤寛 (東京天文台): 経度の永年変化について (II)	7
45. 安田春雄 (東京天文台): 子午環観測から求めた基本星の位置	5
46. 広瀬秀雄, 真鍋良之助 (東京天文台): ケーニヒスベルグの観測より求めた月の秤動について	9

〔午後〕 (1 時より)

47. 関口直甫 (東京天文台): 秤動系の励起と減衰	9
48. 角田忠一 (緯度観測所): 外力に対する地球核の回転運動の応答 (II)	9
49. 菊池定衛門 (東大理): 速度空間に於ける流体力学的方程式	5
50. 石田蕙一, 宮本昌典 (東京天文台): 銀河中心から放出されたガスの運動	9
51. 大脇直明 (水路部): 重力不安定について	7
52. 大脇直明 (小路部): 回転する流体の安定性について	7
53. 清水彊 (京大理): On the adiabatic invariance of an orbital eccentricity	9

第 1 日 5 月 13 日 (水)

(午前) (9時より)	分
1. 佐藤明達 (大阪市立電気科学館): 天王星の発見位置	9
2. 坂本嘉親: 月面隕石孔, 火山噴火口分布図論	9
3. 村山定男 (国立科学博物館): 玆珂隕鉄について	5
4. 田鍋浩義, 齊藤馨児, 中村強 (東京天文台): 堂平観測所における大気減光係数	9
5. 田鍋浩義 (東京天文台): 対日照の観測(II)	9
6. 田鍋浩義 (東京天文台): 5577Å 輝線に無関係な5300Å 大気光輻射の存在を示す 1つの事実	7
7. 齊藤馨児, 富田弘一郎 (東京天文台): 流星の分光観測(I)	7
8. 江沢正, 松丸勝 (防衛大学校): ビデオカメラを用いた太陽面現象の観測の概 要	7
9. 松丸勝, 江沢正 (防衛大学校): ビデオスペクトロヘリオスコープの概要	7
10. 辻村民之, 古田清正 (京大生駒山太陽観測所, 関西医大教養部): 1963年7月21 日の北海道日食の報告と整理	9
11. 堀井政三 (京大生駒山太陽観測所): Flare structure の定義	9
12. 高橋敷 (生駒山太陽観測所, ペルー・ワンカイヨ太陽観測所): 太陽フレア面 積の Centre-Limb effect について	10
13. 鈴木義正 (京都学芸大): 太陽大気における反磁力と彩層, Spicules	9
14. 平山淳 (東京天文台): プロミネンスの輻射損失	7
(午後) (1時より)	
15. 川口市郎 (花山天文台): 転移層紫外線のプロミネンスに及ぼす影響(III) ライ マン線輻射について	7
16. 久保田諄 (花山天文台): Active Prominence の emission line profile に現わ れた非対称性について	5
17. 神野光男 (花山天文台): 彩層上部の構造について	7
18. 神野光男, 富永進 (花山天文台): 彩層コロナ間の境界域について	9
19. 末元善三郎 (東京天文台): 星の彩層線について	9
20. 長沢進午, 西恵三, 大城義名, 清水一郎, 矢島昭一, 清水保夫 (東京天文台): 乗鞍コロナ観測所のKコロナメーター(III)	9
21. 齊藤國治, D. E. Billings (東京天文台, H. A. O.): ニューギニア日食における コロナ コンデンセーションの解析	9
22. 甲斐敬造 (東京学芸大): IV型バーストの偏波(III)	9
23. 森本雅樹 (東京天文台): 50メガ帯におけるIII型バーストの高さについて	9
24. 高倉達雄 (東京天文台): 太陽電波バーストの数メガサイクルにおける特性の推 定	10
25. 田中利一郎 (新潟大): 太陽電波S成分の偏波について	7
26. 田中春夫, 柿沼隆清 (空電研): S成分スペクトルと Solar Proton Event との関 係について	9
27. 柿沼隆清, 山下崇 (空電研): 継続時間の短いSD型センチ波バーストについて	9

54. 小暮智一 (京大理): 星間雲の弾性的衝突について.....	分 6
55. 海野和三郎, 下田真弘, 菊池仙 (東大理): 星間雲の凝縮(Ⅲ).....	9

◇ シンポジウム I60

第 3 日 5 月 15 日 (金)

[午前] (9 時より)	分
56. 藤本光昭 (東大理): 棒状銀河系の構造.....	10
57. 清水彊, 横尾武夫 (京大理): 早期型星の視線速度の運動学的解析.....	5
58. 高柳和智, 清水彊* (京大理, 竜谷大, *京大理): 牡牛座および大熊座運動星団 の UBV 三色光電測光 (予備報告)	5
59. 高柳和智 (京大理, 竜谷大): 準矮星の運動 (IV)	5
60. 今川文彦 (京大理): 再び F 型星について.....	7
61. 高柳和智 (京大理, 竜谷大): NGC 4486 (M 87) における球状星団の分布.....	9
62. 高瀬文志郎 (東大理): 銀河系外星雲の質量および二, 三の物理量について.....	9
63. 高窪啓弥 (東大理): 21 cm 水素輝線と星間吸収線との比較.....	9
64. 赤羽賢司 (東京天文台, C.S.I.R.O.): W 49 による中性水素ガスの吸収につい て.....	7
65. 守山史生 (東京天文台): 電波源 W49 の性質について	9
66. 会津晃, 河鱒公昭* (立教大理, *東京天文台): Super nova remnants, radio galaxies の進化について.....	9
67. 小暮智一 (京大理): Be 星のバルマー減率について	7
68. 尾崎洋二 (東大理): 大熊座 W 型星のモデル.....	9
[午後] (1 時より)	
69. 林正男, 北村正利 (東京天文台): ギョしゃ座ゼータ星の食 (1963—64) の光電 測光学的研究.....	9
70. 北村正利 (東京天文台): ギョしゃ座ゼータ星の食の分光学的研究 (予備報告).....	9
71. 近藤雅之 (東京天文台): 光電分光器による A 型星の多色測光.....	9
72. 辻 隆 (東大理): 非灰色大気モデル.....	9
73. 山下泰正 (東大理): 二層モデルに於ける理論生長曲線.....	9
74. 山下泰正 (東大理): M 型星の赤外域に於ける吸収線の解析——特に β Peg に ついて——.....	9
75. 藤田良雄, 辻 隆 (東大理): 炭素星の Ii の比量について.....	9
76. 藤田良雄 (東大理, 東京天文台): 低温度星の実視域スペクトルの観測.....	9
77. 藤田良雄 (東大理, 東京天文台): 炭素星の赤外域スペクトルの比較研究(Ⅲ).....	9
78. 田中済 (東大理): 木星大気の組成について.....	10

◇ シンポジウム II60